

氏名	武市宣雄（たけいち・のぶお）	
生年	昭和19年（西暦1944年）	
広島大学在職時の主要な活動歴	原医研外科 原医研放射線誘発癌部門 医学部第二外科	
退職年月	平成7年11月（西暦1995年11月）	
広島大学での最終所属部局	医学部第二外科	
退職後の勤務先	武市クリニック	
現職	武市クリニック院長	
専門分野	内分泌（甲状腺）外科、甲状腺、放射線発癌	
専門に関わらない特技・趣味等	テニス	
海外での活動歴	チェルノブイリ、セミパラチンスクでの医療ボランティア活動	
国内での活動歴		
地域での活動歴	広島での被爆者甲状腺の診療	
著書など	『甲状腺の手術』 『放射線被爆と甲状腺がんー広島、チェルノブイリ、セミパラチンスクー』 など	
「広島大学マスタース広島」での活動歴	平和科目「平和と人間C」。「平和と人間D」の講義：「放射性物質は何を残すか」、「被爆と人体」（予定）、「これからの放射線医学」（予定）	
「広島大学マスタース広島」での可能な活動等	放射線と癌（特に甲状腺癌） 甲状腺と健康（こころを含めて）	
その他PR	安全・確実・容易な無血甲状腺癌手術 甲状腺と健康 バセドウ病、橋本氏病 原爆被爆と甲状腺	